

【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2024年 11月 3日
留学先大学	クーフシュタイン・チロル応用科学大学（日本語名） FH Kufstein（現地言語名）
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名 日本語名： 現地言語での名称： <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他：
留学期間	2024年9月～2025年7月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部
学年 ※出発時の本学での学年	3年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

前年度の留学報告書や、インターネットの情報を参考に準備を進めました。インターネットは主にオーストリア在住の人のブログや留学に行った人のブログを見ていましたが、だいたいのブログがウィーン在住の人で、在留許可や健康保険についてはチロル州と異なる場合があるので注意してください。

出発や旅行の際は、入学許可証が手元にあった方がいいです。エティハド航空のオンラインチェックインの際ビザ番号を入力する欄がありますが、ビザは国内では取れないため空欄でチェックインをしました。しかし出発当日に成田空港で荷物を預ける際、帰国便の航空券が1年後であることから、ビザがないためシステム上チェックインできませんでした。オーストリアと日本の協定について説明し、入学許可証を提示することでチェックインができたので、すぐ出せるよう手元に用意しておくことをお勧めします。（空港のスタッフはこの点について十分把握していないことが多いです）

II-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：在留許可	申請先：チロル州の市役所
ビザ取得所要日数：申請から17日後（書類に不備がなければ申請から7日後） （申請してから何日/何週間要したか）	ビザ取得費用：€160（¥26,000）

1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？ また、どのように手配しましたか？

日本で用意するもの

- ・パスポート
- ・無犯罪証明書：パスポートを持って警視庁の渡航証明係で申請→約 1 週間後書類を取りに行く→外務省宛にアポステイーユ申請書、無犯罪証明書、返信用封筒を同封して郵送→外務省からアポステイーユ付きの無犯罪証明書が送られてくる
- ・入学許可証
- ・現地の健康保険証：care concept という会社の健康保険に加入しました。オンライン申請後、支払いが完了したらすぐに契約書がメールで送られてきます。日本にいる時点で加入できるようです。
- ・賃貸契約書
- ・残高証明書（自分の口座の明細書、親の口座の明細書、親の給与明細）：すべて英訳したもの

現地で手配するもの

- ・住民票：（寮の場合）入寮日に Meldezzettel という申請用紙をもらうので必要事項を記入して rathus という場所で申請したら 10 分程度でもらえます。パスポート持参

2. 具体的な申し込み手順を教えてください。

オーストリアはビザが必要ないため現地で在留許可を取得します。そのため、日本国内では書類をそろえるのみです。必要書類をもって現地の市役所に行き（インターネットで事前に訪問予約）、書類を渡してメールで許可が下りたら、在留カードを取りに行きます。

3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？**4. ビザ取得に関して困った点・注意点**

書類をすべてそろえたつもりでしたが、クーフシュタインがあるチロル州はウィーンと違って経済証明の書類審査が厳しく、残高証明書だけでは足りませんでした。残高証明書に加えて、・その口座の明細書 ・親が振り込んだ証明となる口座の明細書（親からの振り込みの場合） ・その親のお金の資金源（親の給与明細）これら 3 点すべて英語に翻訳した書類が必要でした。翻訳は公式の翻訳者に頼むと 2 万円近くかかりますが、safari の翻訳で十分でした。

II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）**その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等）。**

現金は 10 万円分だけ日本で換金していました。寮のコインランドリー、現金のみのレストランなど使う機会が意外とあります。カードはクレジットカードとデビットカードを持っていきました。携帯電話は現地の SIM カードを購入しましたが、来て 1 週間程度は楽天モバイルの海外ローミングで過ごせました。

Ⅲ. 現地到着後のなぐれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	エティハド航空				
航空券手配方法	エティハド航空公式サイト ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	インスブルック空港	現地到着時刻	10時		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> 電車)	<input checked="" type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ()
移動の所要時間	20 時間				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等

ウィーン国際空港から ÖBB という鉄道会社の高速列車でクーフシュタイン駅まで一本で行けます。しかし 5 時間弱かかるので 2 時間弱で済むミュンヘン空港を利用した方がいいかもしれません。クーフシュタイン駅から寮は近いですがタクシーが駅前にたくさん止まっているのでタクシーを利用する方が楽です。

大学到着日	9 月 25 日 21 時頃
-------	----------------

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ()	
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他 ()	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他 ()	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他 ()	
住居の申込み手順	出願手続きと同じくらいの時期に、大学公式サイトに載っている寮のアカウントに直接メールして申し込みました。出願後の入学許可メールが来る前で早めでしたが一番安いシングルルームをとれたので早いに越したことはないです。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

渡航前

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	9 月 26 日
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料 (金額：)
内容と様子は？	大学の説明、アイスブレイク、キャンパスツアー、ウェルカムディナー
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	10 月 1 日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？ いつ、どこで、方法は？ 日数、料金は？ トラブルは？

上記にある通りです。

半年留学の場合、180 日以内は在留許可申請の必要がないので手続きは住民登録のみです。しかし、オーストリア国内には 180 日間滞在できてもシェンゲン協定国内は 90 日間しか認められないので残りの 90 日間は国外への旅行が難しいかもしれません。パスポートをチェックされる機会はほとんどないので実際のところはわかりません。

2. その他現地でした手続きは（健康診断、予防接種等）？ いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

3. 現地で銀行口座を開きましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

N26 というオンラインの銀行口座を開きました。パスポートがあれば無料で即日開設できます。デビットカードや wise で送金できて、apple pay にも追加できるのですごく便利です。現金を引き出したい場合はカードを€10 でつくって街中の ATM で引き出せます。友達とご飯に行つて割り勘の際も N26 から送金できます。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

携帯電話は楽天モバイルで、2GB 以下だと月額 980 円なので 10 か月で約 1 万円程度無駄になります。解約は面倒なのでそのまま、現地の SIM カードを使用しています。e-SIM を使っている友達が繋がりにくいと言っていたので SIM カードを購入するのが良いと思います。yesss! という会社のもので 1 か月 20GB/€9.9 と安いです。オンラインでパスポートの登録をすればすぐ使えます。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に（9 月 13 日頃）

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他（ ）

到着後に（ ）月（ ）日頃

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他（ ）

登録時に留学生として優先されることはありましたか？

あった なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

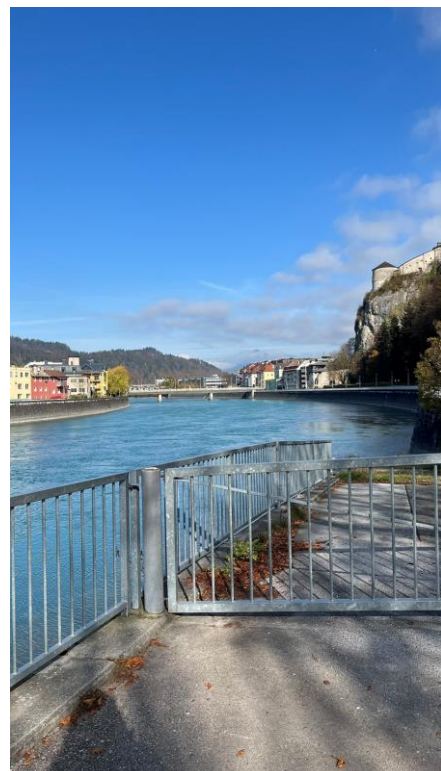
履修登録期間は 4 日間ほどですが、ほとんどの授業が人数制限があり人気の授業はすぐ埋まるので、履修登録解禁後すぐに登録して save my choice にしておけば受けたい授業を抑えることができます。

2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

時間割が被ってしまったらメールで変更可能でした。

Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入

	月	火	水	木	金	土	日
5:00							
6:00							
7:00						起床	
8:00	起床	起床	起床			朝食	
9:00	朝食	朝食	朝食	起床	起床	授業	起床
10:00						↓	友達と外出 /ハイキング など
11:00	買い物		買い物	朝食/昼食	朝食/昼食	↓	↓
12:00	昼食	昼食				↓	↓
13:00	自由時間		昼食	授業		↓	↓
14:00	↓	授業		↓	授業	↓	↓
15:00	↓	↓	散歩	↓	↓	↓	↓
16:00	↓	↓		↓	↓	↓	帰宅
17:00	↓	↓		↓	↓	帰宅	課題
18:00		↓		帰宅	帰宅		↓
19:00	寮の友達と 夕食	帰宅	夕食	夕食	夕食	パーティー	夕食
20:00		バスケット/バ レー/バド	自由時間	自由時間	自由時間		自由時間
21:00		↓	↓	↓	↓		↓
22:00		帰宅	↓	↓	↓	帰宅	↓
23:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝
24:00							



Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般について等、自由に書いてください。

授業

ほとんどの授業が、毎週決まった時間に行われるのではなく、半年間で全 5 回程度の授業が不定期に行われます。ドイツ語やプレゼンの授業などを除き、一回の授業は 4~6 時間あるので、前半は講義、後半はグループワークという形式が多いです。現地の学生と同じ授業を取ることもできますが、私すべて International Program という留学生向けの授業を受けていて全て英語です。英語のレベルは先生によって違うので、すごくわかりやすい授業もあればドイツ語訛りが強くちゃんと聞いてないと分からないものもあります。他の学生もほとんどが英語ネイティブではなくオーストラリア人が 1 人いる程度なので、みんなそれぞれ訛りがあって面白いです。話すのが基本早くてグループワークなどは苦戦していますが頑張っています。

寮

留学生も現地の学生も両方いるので交流が多く、寮内のイベントがたくさんあるので楽しいです。寮にはベッド、勉強机、椅子、棚がそれぞれ 1 つずつ既にありますが、枕とブランケットはないので買う必要があります。また、シャワー、トイレはついてますが、こちらボディーソープやシャンプー、トイレットペーパーがないです。そのため、夕方や夜に到着する際は気を付けてください。

生活全般

徒歩 15 分圏内にスーパーが知る限りで 6 個あります。生活用品はだいたいそこで揃えました。体感的に物価は日本の倍くらいだと思いますが、野菜や肉など大量売りのものが多いので作り置きしています。納豆ご飯やみそ汁がすごく食べたくなるときがあります。あえてこっちのスーパーにある高い日本食は買わず、こっちのマヨネーズや醤油などの食材に挑戦するのも楽しいです。山岳地帯だからか雨が多い気がします。晴れた日は課題の途中でも外に散歩に行き日光を浴びています。日曜日はレストラン以外のお店（スーパー、雑貨屋、ショッピングモールなど）は閉まっているので山登りをしたり湖に行き昼寝をしたり英語の勉強をしたりするなど有意義な時間を過ごしています。

